

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員を育て、離職を減らす取り組み	無資格者、上級資格を取得したい職員と話し合っ、資格が取れる、外部研修が受けられる環境を作っていく。また、人間関係を透明化し、ストレスを溜めなくて済むような職場環境を作る	職員にとって、『今・何が・どう』必要かを話し合い、報告・相談・連絡が出来る環境を作っていく。いつでも、些細なことでも相談してもらえぬ雰囲気を作っていく。	12ヶ月
2		急変や事故発生時の備え	事故や急変時に、職員全員が物品の場所を把握し、自分が何をすべきか冷静に判断・対応できるようにしていく。	ファーストエイド、救急搬送時の手順、必要な物品持ち出しのマニュアル作りを見直す。BCPマニュアルを定期的に見直していく。	12ヶ月
3		運営推進会議を活かした地域貢献	運営推進会議も再開し、職員を含め、より多くの家族様が出席して頂き、いろいろな情報を発信していく。また地域の催し物に参加していく。	運営推進会議の案内、出席の他に、地域のお祭り、イベントに参加していく。また自治会費に見合った事を利用者様に返していただいている事を発信していく。	12ヶ月
4		メディアの活用	ブログ、Instagramで入居者様のイベントや日常生活を発信していき、見た方から施設に興味を持っていただく。	毎月のブログに加え、日々、instagramに記事をアップし、木川便り以外でたのしい家、ケア21の取り組みを知っていただく。	12ヶ月
5		満床維持	常時、空室が無い状態、待機待ちがある状況をキープしていく。	FAX営業、パンフレット配布以外にも色々な施設、居宅等、隙間時間を見つけて繋いでいく。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。